

(5) 慶佐次川河口

1) 第 1 回調査(平成 27 年 10 月 24 日実施)

(a) 降雨状況

調査日前 20 日間の降雨状況を図 4.4-23 に示した。調査日当日には 2.5mm の降雨しか確認されなかったが、前日には 59.5mm の降雨があったため、降雨後の陸域調査として実施した。

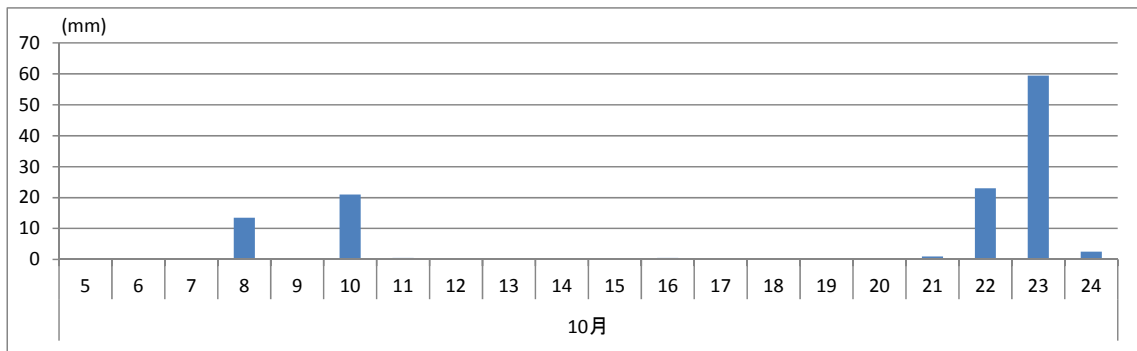


図 4.4-23 調査日前 20 日間の降雨状況(東観測所)

(b) 流域内状況

陸域調査時の各種位置図を図 4.4-24 に示した。

また、次ページ以降、図内の地点位置の内容について、写真と共に詳細を述べた。

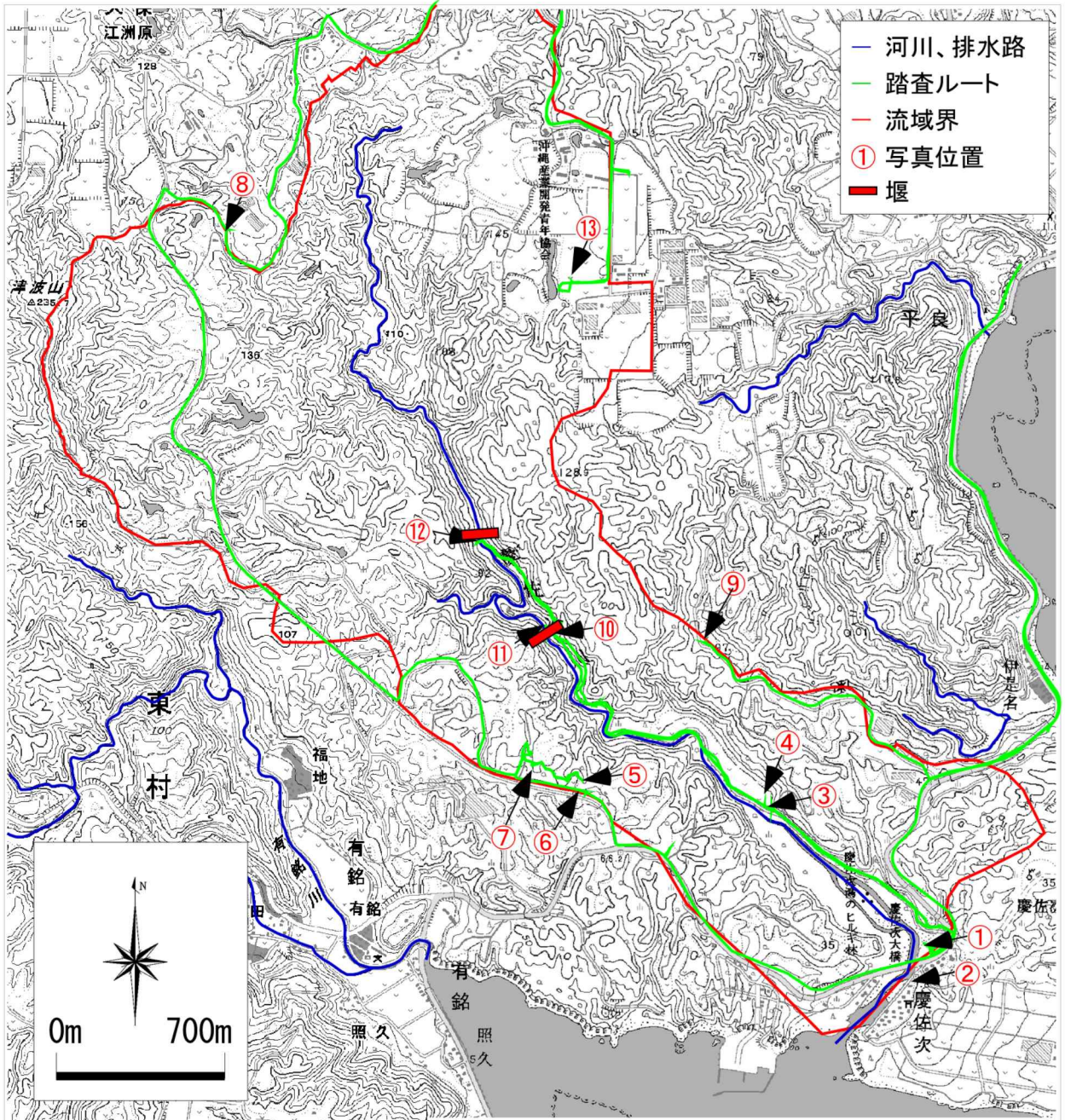


図 4.4-24 慶佐次川河口 陸域調査位置図(1回目)

- ・ 河口においては、若干の濁りが確認された(地点)。



地点① 河口域(濁り無し)



地点② 河口域(濁り無し)

- ・ 昨年度において濁水流出が確認された中流のオオバギ畑からの支流からの濁水流出は確認されなかった(地点)。本流では少しの濁りが確認された。



地点③ オオバギ畑からの支流



地点③ 昨年度状況

- ・ 地点 の本流へ流れ込む支流の上流部には一昨年度赤土流出の原因の 1 つとされたオオバギ畑があったが、本調査時にはオオバギは栽培されておらず草本が茂り赤土流出の可能性は大きく減少した(地点)。



地点④ 雑草で裸地がなくなった元オオバギ畑



地点④ 一昨年度の状況(オオバギ栽培)

- ・一昨年度確認した大規模な造成裸地においては、昨年度から周辺に緑化がされ改善されてきており、本調査時にも昨年度同様に赤土流出の可能性は低いと考えられる(地点)。



地点⑤ 法面緑化による流出防止対策(変化無し)



地点⑤ 一昨年度状況

- ・また、以前から確認されている大型の農園は、パイン栽培等が行われており、ベチバーによるグリーンベルト対策等も確認された(地点)。



地点⑥ 農園内パイン畑



地点⑦ ベチバーによるグリーンベルト

- ・一昨年度以降、道路への赤土流出が確認された地点 では、本調査時にも流出が確認された。また、地点 については、前回と同様、道路への流出が確認された。



地点⑧ 畑から道路への赤土流出



地点⑧ 昨年度状況



地点⑨ 畑から道路への赤土流出



地点⑨ 昨年度状況

- ・ 本流の上流には砂防ダムがあり(地点)、砂防ダム直上には厚く泥が堆積していた。なお、採水したところ濁度は1.6(度)と懸濁はしていなかった(地点)。また、更に上流部でも砂防ダムを確認した(地点)。本調査時に河口から確認されていた濁りは、地点 の砂防ダム上流部の泥及び滞留水が前日の降雨により流出したものだと思われる。



地点⑩ 上流部の砂防ダム



地点⑪ 地点⑩上部の泥と滞留水



地点⑪ 滞留水の採水(濁り小)



地点⑫ 地点⑩の更に上部にある砂防ダム

さらに上流には、沖縄産業開発青年協会による畑が広がっており(地点⑬)、裸地を含む
パイン畑等が確認された。調査時には流出痕等は確認されなかったが、降雨時には流出が
懸念される。



地点⑬ 裸地を含むパイン畑



地点⑬ 裸地を含むパイン畑

2) 第2回調査(平成28年1月22日実施)

(a) 降雨状況

調査日前20日間の降雨状況を図4.4-25に示した。調査日当日には1.0mmの降雨しか確認されなかったが、前日には38.0mmの降雨があったため、降雨後の陸域調査として実施した。

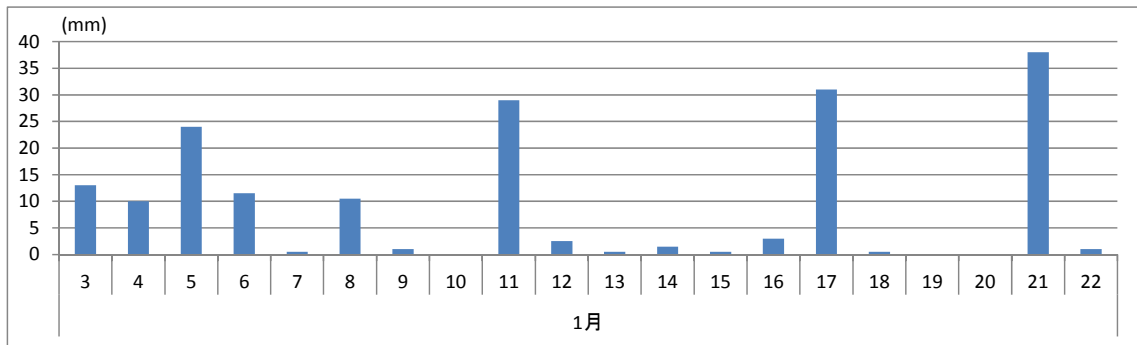


図 4.4-25 調査日前20日間の降雨状況(東観測所)

(b) 流域内状況

陸域調査時の各種位置図を図 4.4-26 に示した。

また、次ページ以降、図内の地点位置の内容について、写真と共に詳細を述べた。

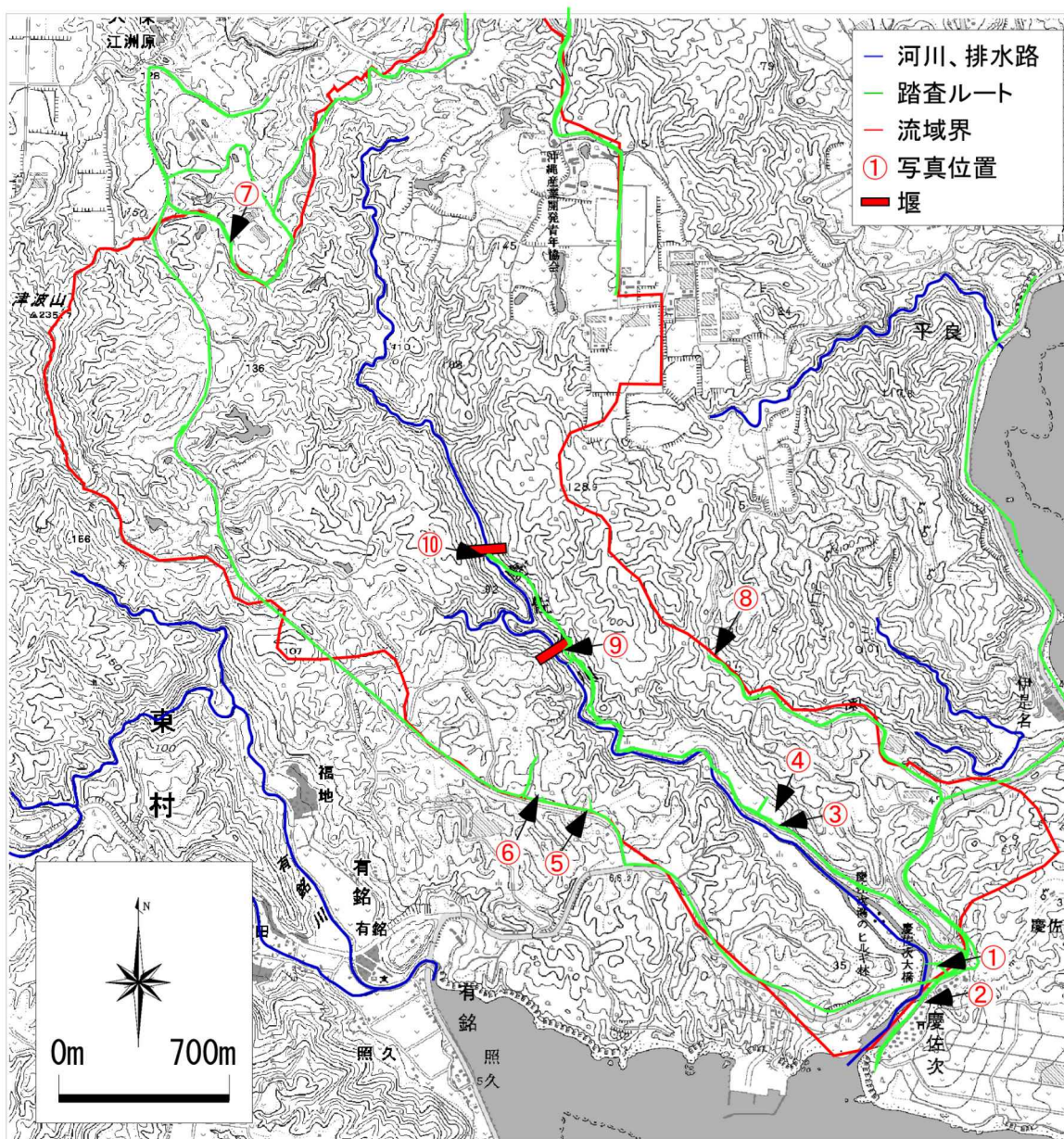


図 4.4-26 慶佐次川河口 陸域調査位置図(2回目)

- ・ 河口においては、若干の濁りが確認された(地点)。また地点 での濁度は3.2(度)であり、見た目比べて濁りは薄かった。



地点① 河口域(濁り少)

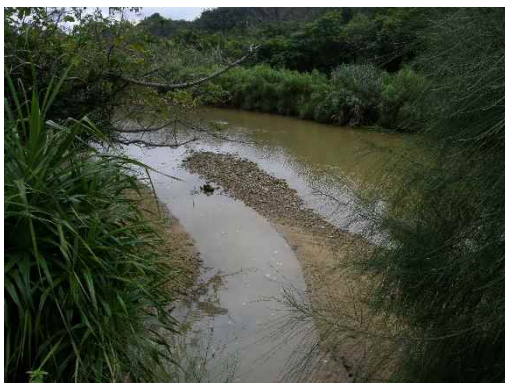


地点② 河口域(濁り少)



地点② 採水状況

- ・ 昨年度において濁水流出が確認された中流のオオバギ畑からの支流からの濁水流出は確認されなかった(地点)。本流では少しの濁りが確認された。



地点③ オオバギ畑からの支流



地点③ 前回状況

- ・ 地点 の本流へ流れ込む支流の上流部には一昨年度赤土流出の原因の 1 つとされたオオバギ畑があったが、前回調査時同様に本調査時にはオオバギは栽培されておらず草本が茂り赤土流出の可能性は大きく減少した(地点)。



地点④ 雑草で裸地がなくなった元オオバギ畑

- ・ また、以前から確認されている大型の農園は、パイン栽培等が行われており、道路と畑の間にはベチバーや雑草によるグリーンベルトが施され、赤土流出可能性が低いと考えられる(地点)。



地点⑤ 農園内パイン畑



地点⑥ ベチバーによるグリーンベルト

- ・ 一昨年度以降、道路への赤土流出が確認された地点 では、本調査時にも流出が確認された。また、地点 については、前回と同様、道路への流出が確認された。



地点⑦ 畑から道路への赤土流出(変化無し)



地点⑦ 前回状況



地点⑧ 畑から道路への赤土流出(変化無し)



地点⑧ 前回状況

- ・ 本流の上流の砂防ダム(地点)、更に上流部の砂防ダム(地点)では若干の濁水が流出していた。地点 にて採水をおこなったところ、濁度は1.7(度)で濁りは薄かった。
- ・ 前回調査で確認したとおり砂防ダム直上には泥が堆積しており、本調査時に河口から確認されていた濁りは、砂防ダム上流部の泥及び滞留水が前日の降雨により流出したものだと考えられる。



地点⑨ 上流部の砂防ダム



地点⑩ 地点⑨の更に上部にある砂防ダム



地点⑩ 採水状況